



図書館主催講演会等の動画をぬまづ電子図書館から配信中!

昨年に開催した図書館自主事業の動画を、新たに二つ追加しました!動画はぬまづ電子図書館から閲覧できます。

競技かるたの魅力

～ちはやぶるの世界をご紹介します～

講演会
&
実演

「畳の上の格闘技」とも形容される小倉百人一首競技かるた永世名人の西郷直樹さんによる講演会と実演の様子(名人との対戦)を配信しています。

実演編の西郷名人の競技への集中力は、凄まじく、柔らかな印象とは対照的です。札を取る速さの迫力は必見です。



ビブリオバトル小中学生大会 in沼津 2021

市内の小学校5,6年生および中学生を対象とした書評合戦ビブリオバトルの決勝大会の、熱い発表を配信しています!

3/31までの
限定配信!

小学生の部



【チャンプ本】『怪盗レッド① (1階児童 913/アキ) 2代目怪盗、デビューする☆の巻』
開北小学校 6年 長澤 碧音さん

【準チャンプ本】『消えた自転車は知っている』 (1階児童 913/フジ)
第四小学校 6年 萱沼 李理さん

中学生の部

【チャンプ本】『ライヴ』 (1階YA 913.6/ヤマ) 第三中学校 3年 原田 武和さん
【準チャンプ本】『海と毒薬』 (1階壁面 913.6/エン) 第四中学校 2年 塚本 竜平さん



大人のビブリオバトル

発表者は図書館4階視聴覚ホールにて観戦者はZOOM参加で、オンライン投票!

日時 3月4日(金)18時30分から
定員 発表者5名(高校生以上)
申込 発表者 電話、メール、3階事務室にて受付。
2月8日(火)~定員になり次第
観戦者 メールのみ受付。2月8日(火)~2月27日(日)
Email library@city.numazu.lg.jp

参加OK!
高校生も!

ビブリオバトルとは?

発表者がオススメする本を紹介した後、1番読みたくなった本を参加者全員で選んでチャンプ本を決める書評ゲームです。



- ・発表者は紹介したい本の魅力を5分で紹介
- ・参加者全員で3分間ディスカッション
- ・観戦者は一番読みたくなった本にオンライン投票
- ・チャンプ本決定!優勝者には特典あり!

ビブリオバトルの流れ



※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、変更・中止となる場合がございます。最新情報は図書館ホームページ等をご確認ください。

2月23日は富士山の日!



日本の心

企画展

富士山

とき 2月11日(金・祝)から3月4日(金)まで
※月曜日、3月1日(火)、2日(水)、3日(木)は休館

ところ 4階展示ホール

世界遺産登録までの道のり、富士登山「知っておきたい7つのオキテ」、富士山基礎知識クイズや、和歌・物語・俳句に見る富士山を展示します。

富士山QUIZ

大人クイズ7問・こどもクイズ7問を展示ホールで出題しています。全問正解を目指そう!

こどもクイズ Q2

「富士山の世界遺産登録の種類は何か?」

- ①自然遺産
- ②複合遺産
- ③文化遺産

答えは
展示ホールに
あるよ。

同時開催

富士山特集コーナー

1階一般図書、児童図書、2階郷土図書、3階視聴覚資料のそれぞれのフロアで、富士山に関する図書館資料の特集を開催します。



はらまち歩きMAP

地名の由来 (その24) —旧原町地区 IV—

沼川

渡邊本陣跡:
渡邊家は阿野全成(あのぜんじょう)の末裔とされている。

浅間神社

白隠さくら

白隠植松松家
白隠(植松)松家に「猫の巻物」という書が残っている。また植松草季に宛てた書簡で、植松家の庭の牡丹をほめていた。

帯笑園と桜草
江戸から明治時代にかけて、帯笑園は桜草の収集展示で注目された。現在は4月に桜草鑑賞会を開催している。

帯笑園と芍薬
帯笑園を整えた植松蘭溪は、芍薬を分類した「芍薬花坦札之覚」という覚書きを残している。

白隠禅師誕生地碑

松蔭寺: 白隠が住職を務めた寺。

産湯の井戸

帯笑園 (たいしょうえん)
植松家の庭園。珍しい植物のコレクションを陳列し、温室を備えるなど、植物園としての性格をもつ庭園だった。「帯笑」は、人が笑うことと花が咲くことの両方の意味があり、漢学者海保青陵(かいほせいりょう)によって名付けられた。江戸時代には東海道を往来する公家・大名・文人墨客などが立ち寄り、文芸・文化交流の場となった。明治以降は皇族や外国人が訪れている。彼らの芳名録や書画・文書などが現存している。

昌源寺

西念寺

長興寺

清梵寺 (せいぼんじ)

徳源寺 植松蘭溪の墓碑がある。

問屋場跡

渡邊本陣跡

比徳源寺

はらまち

帯笑園内

『戦国の城 アンソロジーしずおか』静岡新聞社 2020.9 (2階郷土/K936)



「操觚(そうこ)の会」の10人の作家たちが徳川、今川、北条、武田の軍勢がしのぎを削った城を一つずつ選び、戦国時代に生きた人々の人間模様を描いていく…。静岡の城を舞台にした、ひとつのテーマに向かって物語を紡ぐ、歴史小説アンソロジー。 物語の舞台となったお城の解説付き。

徳川家康は遠江に侵攻、曳馬(ひくま)城を攻める。今川の血を引く女城主・お田鶴(たつ)は家康の降伏勧告を拒絶する。「女といえど弓馬の家に生まれし者。おめおめ城を開いて降参するは、妾(わらわ)の志にあらず！」(『紅椿』坂井希久子) 武田信玄は駿河に侵攻。今川方奮戦するも、信玄によって今川館(いまがわやかた)開城。

「俺は降伏する」踏ん切りのついた顔で、岡部次郎右衛門が一同を見渡した。「今川家の者として、俺は力の限り戦った。今川勢の意地は存分に見せつけた。信玄に降伏するのは、決して恥ではあるまい」(『井川の血』鈴木英治) 信玄亡き後、武田勝頼は長篠の戦いで大敗。高天神(たかてんじん)城落城後、武田氏は滅亡する。織田信長が本能寺の変で討たれたのち、豊臣秀吉が関白に就任する。秀吉は北条討伐のため、小田原に向けて出陣。韮山城主・北条氏規(うじのり)は秀吉の猛攻を耐え抜くも、家康の説得を受け、ついに開城する。氏規と家康は、かつて駿府で今川家の人質としてともに生活を送っていた。「韮山は、北条家の家祖、北条早雲公最初の居城だったのだ。美濃が今もなお韮山を守り抜いているのは、家祖の城を抜かれるわけにはゆかぬという武門の拘泥(こうでい)ゆえよ」(『意地は曲がらず』谷津矢車) その後小田原城開城、北条氏は滅亡する。



もう一つの1年の始まり ~立春から旧暦を知る~



『子どもと楽しむにっぽんの歳時記』

主婦と生活社 2015.12 1階一般/386.1
年中行事を子供に伝えたいけれどやり方がわからない、といった方に向けて、親子で楽しめるものだけを選んで紹介されています。その時期ならではのレシピや手作りの飾りつけと一緒に作れば、楽しい団らんになりそう！ イベント感覚で気軽に取り入れてみてはいかがでしょうか？



『日本美人の七十二候』 山下 景子 // 著

PHPエディターズ・グループ 2017.1 1階一般/449
旧暦の二十四節気をさらに三つに分けた七十二候(はるつげどり)について、季節のことばを紹介。「春告鳥」、「木の芽時(このめどき)」など、たくさんの美しい言葉が堪能できます。昔の人たちがどのように季節を把握していたかを知り、生活に取り入れてみると内面から美しくなれるかも。背景のイラストが季節に合っているのでこちらにも注目!